

## 「ペップキッズこおりやま」が郡山市にもたらす経済波及効果

調査団体：一般財団法人とうほう地域総合研究所

調査目的：本施設が郡山市にもたらす経済波及効果の算出や利用者の満足度などから、本施設運営の有効性について明らかにする。

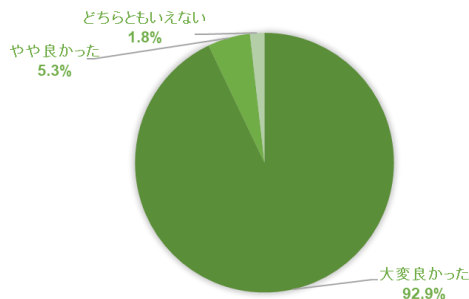
調査時期：2019年3月

調査方法：「ペップキッズこおりやま」利用者に対する調査票配布・回収

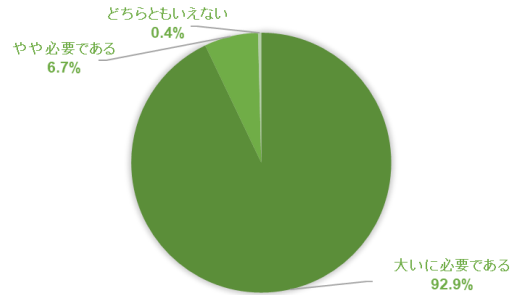
回収数：508件

### 調査結果（一部）

震災後の「ペップキッズこおりやま」オープンについて



「ペップキッズこおりやま」の今後の必要性について



※上記設問にはいずれも「あまり必要でない」「全く必要でない」の選択肢がありましたが、選択した利用者はいませんでした。利用者家族の9割以上が「ペップキッズこおりやま」のオープンを高く評価しており、ほとんどの利用者家族が今後の存続を強く望んでいる。

#### A. 満足・高評価

本施設は、運動系から知育まで種類豊富な遊具、食育に役立つ「ペップキッチン」、衛生的な無菌砂場などを備え、天候に左右されず利用できる全天候型であることから好評を得ている。また、コミュニケーションを取りやすい施設であることや無料のサービス提供、スタッフの対応の良さを評価する意見もあった。

#### B. 要望

食事や遊びのスペースの追加やインターネットによる利便性向上、人気コーナー「ペップキッチン」の開催回数を増やしてほしいなどの要望が見られた。一方で、子どもの年齢差・体力差に応じた遊び場スペースの分割を求める声もあった。

### 「ペップキッズこおりやま」が郡山市にもたらす経済波及効果

#### A. 総合効果

「ペップキッズこおりやま」が郡山にもたらす経済波及効果の総合計額は11億22百万円と推計される。

内訳は、利用者家族の消費支出が9億85百万円、従業員の消費支出が1億22百万円、設備投資が15百万円と算出される。

#### B. 郡山市外からの消費流入

利用者家族の約3割が郡山市外のため、利用者家族の消費支出による経済波及効果9億85百万円の3割に当たる3億円を毎年、郡山市内に呼び込んでいるといえる。